

第8版からの主な変更箇所を赤文字で示しています

令和3年1月12日

学生の皆さんへ

福島大学長

新型コロナウイルス感染拡大防止のための学生行動ガイドライン（第9版）

昨年12月に福島大学生の間に新型コロナウイルス感染によるクラスター（集団感染）が発生し、1月からの授業を遠隔授業に戻し、課外活動を禁止せざるをえなくなりました。

感染経路はさまざまですが、長時間・多人数・狭い空間での飲食とマスクなしでの会話、感染防止対策が不十分なまま実施された学外活動など、本学が策定した新型コロナウイルス感染拡大防止のための行動規範が守られなかつたことがクラスター発生の原因になったと考えられます。

このような事態が今後も発生すれば、地域医療は崩壊し、対面授業や課外活動の再開は遠のいていきます。思いやりの心と想像力をもって、大学生として一市民として、いま何をすべきか／何をしてはならないかよく考えてください。

そして、だれもが「感染者」「濃厚接触者」になる可能性があるという認識で、「新型コロナウイルス防止のための学生行動ガイドライン（第9版）」に従った行動をとってください。

ガイドラインのポイントは次のとおりです。

| | |
|------------------------|--|
| 1. 日常生活 | 授業時間以外の通学時間、休憩時間、課外活動等も含めて、感染防止対策をとってください。 <u>友人同士の多人数（概ね3人以上）での飲食は一切しないでください。</u> |
| 2. クラブ・サークル活動等 | クラブ・サークル活動等を停止します |
| 3. アルバイト | 感染防止対策をとってください |
| 4. 学内施設の利用 | これまでの利用を一部制限します |
| 5. 就職支援 | 対面での相談や説明会は当面中止にします |
| 6. 移動 | 他地域への移動は必要最小限にしてください |
| 7. 新型コロナウイルス感染時・発生時の対応 | 風邪症状がある／感染が疑われる場合や学内で感染が発生した場合の対応を示します |
| 8. 正しい情報に基づく冷静な行動 | 冷静な行動を心がけてください |
| 9. 連絡体制 | ライブキャンパスとHPで確認してください |
| 困りごと、悩みごとがあつたら | 担当課・室へお問い合わせください |

ガイドライン（第9版）は、年度内（3月末日まで）適用しますが、今後の状況の変化によって、一部または全部が改定される場合があります。また、学内で感染者が発生した場合には、このガイドラインによらず、緊急的な措置をとることがあります。

1. 日常生活

感染防止のため、「三密」を回避するとともに、身体的距離の確保、マスクの着用、手洗いの徹底を心がけてください。風邪症状などが出た場合は、外出せず自宅等で静養してください。

- ・「換気の悪い密閉空間」「多数が集まる密集場所」「間近で会話が発生する密接場面」の、「三密」を徹底的に回避してください。これまでクラスターが発生しているような施設や「三密」のある場所への外出を自粛してください。
- ・全国各地で飲食店における会食の場等を介した感染が広がっており、大学生も同様の場所での感染例が確認されています。飲食を伴う会合に起因する感染が多い現状に鑑み、当面、感染対策の取られていない飲食店はもちろんのこと、感染対策の取られている飲食店であっても、友人同士の多人数（概ね3人以上）での飲食は一切しないでください。さらには、学生寮やアパートなどの閉鎖的な空間である部屋での多人数での飲食も同様に一切しないでください。
- ・くしゃみや咳などによる飛沫感染を避けるため、他者との間に身体的距離（約 2m = 両手を広げた長さ）を保つよう心がけてください。
- ・授業時間中はもちろんのこと、休憩時間や通学時間、課外活動も含めて、友人と会話する際はマスクを着用し、さらに適切な距離をとってください。
- ・昼食や休憩時は、限られた時間帯に大勢の学生が集中するため、濃厚接触の危険性が高くなります。濃厚接触にならないよう一定の距離を取ってください。食事をする際にも、大声を出さない、向かい合わせに座らないなど、飛沫感染を防ぐ工夫をしましょう。
- ・手洗いと咳エチケット（マスクの着用など）を徹底してください。市販のマスクが入手できない場合は、「ハンカチマスク」で代用することをお勧めします。
- ・保健管理センターの「ハンカチマスクの作り方」(<http://www.hcc.fukushima-u.ac.jp/posts/news28.html>)を参考にしてください。
- ・部屋を換気しながら、加湿器使用や洗濯の室内干しによって適度な保湿（湿度 40%以上を目安）を維持してください。また、手がよく触れるところ（たとえば、テーブル、ドアノブ、トイレなど）は毎日清掃して、部屋を清潔に保ってください。
- ・毎日2回（朝、夕）体温を測り、「体温・行動記録表」（ ）に記入してください。栄養、休養・睡眠を十分にとり、適度に身体を動かし体調管理に気をつけてください。
- ・感染時に備えて、どこに行って誰と会ったか、毎日の「行動歴」を「体温・行動記録表」に記録しておいてください。感染ルートや濃厚接触者を特定するために、「体温・行動記録表」の提出を求めることがありますので、必ず実践してください。

「体温・行動記録表」は、学生生活の「体温・行動記録表ダウンロードページ」(<http://gakusei.adb.fukushima-u.ac.jp/page/200415.html>)からダウンロードして使ってください。

「風邪症状などが出た場合の対応」は、保健管理センターの「新型コロナウイルス感染症の対策について」(<http://www.hcc.fukushima-u.ac.jp/posts/news53.html>)を見てください。

自分自身や周りの人、そして地域を感染拡大から守るため、それぞれの日常生活において、自身の生活に合った「新しい生活様式」を実践してください。厚生労働省から、新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」の実践例が示されています。

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_newlifestyle.html)

また、「新しい生活様式」における「熱中症予防行動」も参考にしてください。

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_coronanettyuu.html)

新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性について通知を受けることができる、「接触確認アプリ COCOA」**を利用してください**。通知を受けた場合は、すぐに大学に連絡してください。

アプリのインストールや詳しい情報は、「厚生労働省 接触確認アプリ」

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html)を見てください。

2. クラブ・サークル活動等

- ・ 学生自主・サークル団体の対面での課外活動を停止します（オンラインは可）
- ・ 個人で行うボランティアについては、ボランティア先と協議して決めてください。

3. アルバイト

アルバイトをする場合は、「三密」防止対策が講じられているかアルバイト先に確認するとともに、「1. 日常生活」の注意事項を必ず遵守してください。

- ・ 手洗いと咳エチケットを徹底してください。
- ・ 居酒屋やカラオケ店など、「三密」や身体接触が生じるアルバイトはできるだけ自粛してください。
- ・ 嫁・家庭教師、コンビニ・スーパーなど、対面で行うアルバイトでは、できるだけ「社会的距離」を保つよう心がけてください。

学生支援の一環として、ライブキャンパス「就職システム」に学生アルバイト求人情報を掲載しますので、希望者は直接求人先に連絡し、アルバイトが決まつたらキャリア支援課に連絡してください。

4. 学内施設の利用

施設管理者と利用者の双方が十分な感染防止対策をとったうえで利用を認めますが、**入学試験の実施会場及びその動線については立入・利用を制限・禁止します。**

詳細は、附属図書館、総合情報処理センター、大学生協のHPで確認してください。

教室・演習室

とくに昼食や自習で利用する際は、感染リスクを低減するよう十分注意してください。

実験室／実習室

1月末までは、学生の利用は卒業研究等に必要な場合に限り認めます。それ以降については、指導教員の許可を得た場合に限り利用を認めます。

院生研究室

ルールを定めて利用を認めます。

| | |
|---------------|--|
| 談話室・リフレッシュルーム | 学類の実情によって利用の可否を判断します。利用する場合には、とくに飲食中や会話中の感染リスクを低減するよう十分注意してください。 |
| 附属図書館・利用サービス | 遠隔授業が実施される 1 月末までは、来館利用は学類 4 年生及び大学院生が可能で、来館時のサービスも限定されます。その代わり、学生向けの貸出条件の拡大（貸出冊数増・貸出期間延長等）や、郵送による本の貸出を実施していますので、研究論文・レポートの作成や試験に向けた学習等に役立ててください（ラーニングコモンズ 1 も利用不可となります。遠隔授業の受講については IPC 等を利用してください。）詳しいサービス内容については、図書館の HP 等を確認してください。 |
| 総合情報処理センター | 学類 4 年生以上の学生及び大学院生が利用できます。なお、学類 3 年生以下の学生については、パソコンを所有しておらず、自宅にネットワーク接続環境がない学生に限り利用できます。手指やキーボード、マウス及び机の消毒、マスク着用、利用者同士の会話禁止等、掲示してある注意事項を守って利用してください。利用可能な演習室や時間等は、総合情報処理センターの HP 及び入口のディスプレイで確認してください。今後の利用について変更があった場合は、センターの HP 等で周知します。 |
| サークル棟・体育施設 | 利用を停止します。 |
| 大学生協 | 証明書の発行は、M 棟 1F に設置してある諸証明書自動発行機を利用してください。 |

5 . 就職支援

対面での相談や説明会は、当面の間、中止します。

就職支援関係の情報は、すべてライブキャンパスからのメールにて周知しますので、情報を見逃さないように、チェックしてください。

就職相談（申込み方法変更）

キャリア支援課の進路・就職個別相談の申込をネット予約に変更しました。すべて、WEBでの相談になります。

詳しくは次のURLで確認してください。

(<http://syushoku.adb.fukushima-u.ac.jp/information/2020/12/008316.html>)

3月合同企業説明会

3月3日～5日までの合同企業説明会は、全ての日程をWEBで実施することになりました。詳細は、キャリア支援課からのライブキャンパスメール（1月6日配信）をご覧ください。全学年対象ですので、ご参加ください。

学内個別企業説明会

4年生向けの学内個別企業説明会は、中止します。なお、3年生向けの学内個別企業説明会は、3月に開始予定ですが、新型コロナウィルス感染症拡大の状況をみながら、今後、ライブキャンパスメールにて、お知らせします。

就職ガイダンス

1月以降の就職ガイダンスは、全てWEB開催とします。詳細はキャリア支援課からのライブキャンパスメールをご確認ください。

自由応募型インターンシップ（単位認定無し）

本学にきているインターンシップ情報（随時更新）は、以下に保存していますので、確認してください。

ライブキャンパス 就職システム その他 各種資料・WEBサイト

インターンシップ情報

ライブキャンパス 就職システム キャリタス UC インターンシップ情報

6. 移動

海外渡航

- 海外渡航は禁止します。『福島大学国外活動時の危機管理方針』の「海外危険情報対応基準」により、渡航の可否を慎重に判断します。
- 海外渡航（学生派遣）については、外務省感染症危険レベル、入国制限措置の解除状況により、協定校とも協議して実施の可否を判断します。

国内移動

- 全国的に感染が蔓延・拡大しています。緊急事態宣言の対象地域はもちろんのこと、それ以外の地域への移動も必要最小限にしてください。就職活動（インターンシップを含む）で、緊急事態宣言の対象地域への移動を求められた場合、まずは、オンラインでの対応をお願いしてください。
- どうしても移動する必要がある場合は、2週間前からは普段以上に感染機会の回避に努める、自分が移動する移動先の感染状況を確認する、公共交通機関を利用する場合は混雑を避ける、車で移動する際も三密を避ける（ ）感染リスクの高い場所に立ち寄らない

い、実家でも基本的な感染防止対策を徹底するなど、感染リスクを低減するよう細心の注意を払ってください。

- ・また、実家などから戻りアパートや寮などで生活する場合、他の地域に移動した場合や他の地域から知人や家族が来た場合は、少なくとも2週間は、「体温・行動記録表」にきちんと記録するだけでなく、自分の体調に気を配るなど厳密な健康観察をしてください。

車中（狭い空間）では、「唾液の交換」による感染のリスクが高まります。離れて座る（乗用車の場合、助手席を除き、3人掛けシートには2人、2人掛けシートには1人など）、長時間の移動は避ける、適宜休憩を入れる、マスクをして会話は控える、窓をこまめに開ける（エアコンをかけるときは車内循環ではなく外気取り入れにする）などの対応をとってください。離れて座ることができない場合は会話はやめてください。

7. 新型コロナウイルス感染時・発生時の対応

「自分自身に風邪症状がある／感染が疑われる場合」と「学内で感染が発生した場合」については、「新型コロナウイルス感染時・発生時の対応」(<https://www.fukushima-u.ac.jp/210112.pdf>)に従って行動してください。

8. 正しい情報に基づく冷静な行動

- ・情報を正確に把握し、デマやフェイクニュースに踊らせられないようにしましょう。
- ・感染者／濃厚接触者やその家族、関係者、感染発生地域に対する差別や偏見を生み出し助長しないように注意しましょう。

9. 連絡体制

大学からの重要な情報は、ライブキャンパスと大学HPを通じてお知らせしますので、隨時確認し、回答を要するものについては速やかに返答してください。

また、指導・担当教員との間で連絡を取り合うようにしてください。

困りごと、悩みごとがあつたら

担当課・室へお問い合わせください。窓口時間内は、窓口での対応もしています。

どこに問い合わせてよいか分からぬときは、大学の制度や仕組みについては「学生・留学生課」、個人に配慮した具体的な相談については「学生総合相談室」に相談してください。

| 問合せ事項 | 担当課・室 | 電話番号 | | メールアドレス |
|---------------------|--------------|-----------------------|--|---------------------------------|
| 感染症全般 健康 | 保健管理 センター | 024-548-8068 | | hcc-admin@ipc.fukushima-u.ac.jp |
| 授業関連 教務手続き 成績 | 教務課 | 人間発達文化学類 人間発達文化研究科 | | k-ningen@adb.fukushima-u.ac.jp |
| | | 行政政策学類 行政政策学類夜間主 | | kyoumu2@adb.fukushima-u.ac.jp |

| | | | | |
|---------------|-------------------------------|-------------------------------|--|----------------------------------|
| | | 地域政策科学研究科 | | |
| | | 経済経営学類 経済学研究科 | | k-keizai@adb.fukushima-u.ac.jp |
| | | 共生システム理工学類 共生システム理工学研究科 | | k-rikou@adb.fukushima-u.ac.jp |
| | | 人文社会学群夜間主コース (現代教養コース) | | kyomujoho@adb.fukushima-u.ac.jp |
| | | 食農学類 | | k-syokunou@adb.fukushima-u.ac.jp |
| 教育実習 | 教務課 | | | k-ningen@adb.fukushima-u.ac.jp |
| 就職関係 アルバイト | キャリア 支援課 | 024-548-8108 | | shushoku@adb.fukushima-u.ac.jp |
| 経済面 生活全般 | 学生・ 留学生課 | 024-548-8060 または 024-548-8058 | | gakusei@adb.fukushima-u.ac.jp |
| 学内のネット環境 | 総合情報 処理セン ター(学術 情報課) | 024-548-8018 (緊急時) | | ipc-office@adb.fukushima-u.ac.jp |
| メンタルケア | 学生総合 相談室 | 024-548-5156 | | g-soudan@ipc.fukushima-u.ac.jp |
| 修学上の支援 | アクセシ ビリティ 支援室 | 024-503-3258 | | a-shien@ipc.fukushima-u.ac.jp |